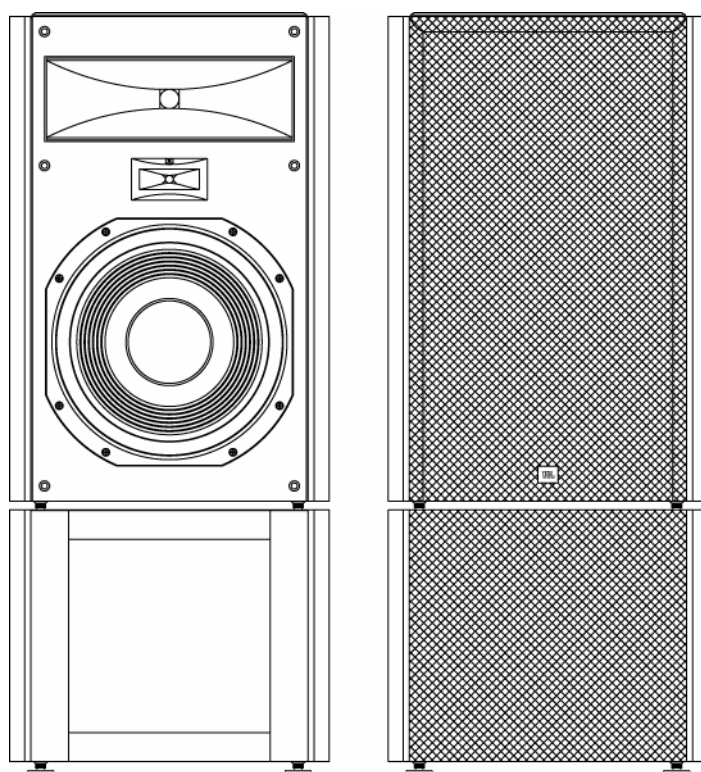




*14"-3Way Bookshelf Speaker System*

# S143 Mk

## 取扱説明書



専用スタンド S143Mk Stand(別売)装着時

**harman international**  
ハーマンインターナショナル 株式会社

## はじめに

この度はJBL S143MK スピーカーシステムをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取り扱い説明書をよくお読みいただき、正しい接続と設置により、素晴らしい再生音をお楽しみください。

## 開梱にあたって

カートンボックスは、緩衝材を含め開梱後もお手元に保存くださるようお勧めします。移転や修理などのため本体を輸送される場合、オリジナル・カートンボックス以外のもので行った不完全な梱包により損傷が生じても、責任を負いかねますのでご注意ください。



### 注意

本機には、床面との音響的干渉を最小化するため、底面にスパイクが装着されています。開梱、設置の際に床を傷付ける恐れがありますのでご注意ください。また、スパイクで足や手を挟まないようご注意ください。扱いに不安がある場合は、スパイクを取り外してから作業されることをお勧めします。

梱包にはスピーカー本体(グリル付)と共に以下の付属品が収められていますのでご確認ください。

- 天板 : 天然大理石製天板
- スパイク受け皿 : 4個

## 設置について

本機には、スピーカー外部への磁気の漏洩を抑える防磁処理は施されていません。テレビなどの受信機とスピーカーが近接している場合、テレビ画面に磁気の影響による色むらが発生する場合があります。この場合はスピーカーシステムをテレビから離して設置してください。

本体背面のポートを障害物でふさがないようにご注意ください。背面の壁との間に最低10cm以上の空間を設けてください。

本機を設置、移動する際は、必ず2名以上で行ってください。また、万一の落下による破損を防ぐため、大理石の天板を取り外した状態で作業してください。

スピーカーシステムは耐久消費財です。温度、湿度、紫外線などの影響で寿命を縮める恐れがありますので、照明器具の強い光りや直射日光を避け、エアコンの吹き出し口やストーブなどの近くなど、高温になる場所を避けてご使用ください。また、締め切った車内や直射日光の当たる窓際への設置はご遠慮ください。

## スピーカーの設置

一般に低音域の音質には設置場所の環境が強く影響します。スピーカーを部屋のコーナー近くに設置すると、低音が増強され、豊かな低域を味わえる反面、キレのない鈍い音にもなりかねません。反対に、壁から離して設置した場合は、低域の量感は減少しますがシャープですっきりとした音になります。好みの音楽を実際に再生しながら、スピーカーシステムの配置を検討し、最終的な設置場所を決定されることをお勧めします。

ステレオ効果を最良にするために、左右のスピーカーは聴く人の左右前方に対称に配置してください。左右のスピーカーの間隔が広いほど広がりのある音場が得られますが、ボーカルなどの中央定位の音像のイメージが弱まります。聴取位置までの距離に合わせて間隔を調整してください。

本機の音像定位の中心は、中央のUHF(超高域)用ホーン付近にあります。UHFホーンの位置が

耳の高さに揃うようスピーカーを設置するか、前方スパイクの高さを上げてUHFユニットが聴取位置の耳の方向を向くよう角度調整を行ってください。

### スパイクについて

本機には、床面との音響的干渉を最小化するため、底面にスパイクが装着されています。設置場所でガタが生じないように、スパイクの長さを調整してください。床面に傷を付ける恐れがある場合には、付属のスパイク受け皿をスパイクの下に敷いてください。



## 注意

設置の際は、スパイクで足や手を挟まないようご注意ください。

### 専用スタンドを用いた設置

本製品は別売の専用スタンド『S143Mk STAND』を使用することでより効果的なセッティングが可能です。本機とスタンドを組み合わせて使用する際には、以下の説明に従い設置してください。設置位置にスタンドを設置します。この時、必要に応じてスピーカーに付属のスパイク受けをスタンドのスパイクの下に敷いてください。

2名以上でスピーカー本体を持ち上げ、スタンド上にスピーカーを運びます。スピーカーのスパイク先端がスタンド上部のスパイク受け中央のへこみに入るよう、位置を調整しながらゆっくりとスピーカーをスタンドに乗せます。

四本のスパイクが全てスパイク受けに納まっていることを確認した後、UHFユニットが聴取位置の耳の方向を向くよう、また、スピーカーとスタンドにガタが生じないようにスパイクの長さを調整してください。

## 天板の装着

本機にはスピーカー本体の上に乗せる化粧天板が付属しています。スピーカーの設置が終了しましたら、本体上部の凹部に天板を乗せてください。

天板は天然大理石を用いた自然素材のため、一枚づつ模様、色が異なりますことを御了承ください。天板に重量物を載せたり、大きな力を加えないでください。割れる恐れがあります。

コーヒーカップや灰皿など、熱い物を直に天板の上に置かないでください。熱で表面が変質したり、膨張により割れる恐れがあります。

設置、移動は、万一の落下による破損を防ぐため、天板を取り外した状態で行ってください。

## 接続

### 注意

スピーカーをアンプに接続する際は、必ず電源を切ってから作業を行ってください。電源が入れられたまま接続を行うと、アンプやスピーカーを破損する恐れがあります。

本機のスピーカー端子には、赤+ / 黒- に色分けされたターミナルを採用しています。市販のスピーカーケーブルを使用し、極性に注意しながら背面の端子にケーブルを接続してください。

本機の上下2組の端子は、バイワイヤ接続用です。2組のスピーカーケーブルを使用して、高域用 / 低域用それぞれの端子に直接接続することでネットワーク間の相互干渉を低減し、歪の少ないクリアなサウンドをお楽しみいただけます。バイワイヤ接続の際には上下の端子をショートさせているバスバー（金メッキ金属バー）を取り外し、上の端子に高域用、下の端子に低域用スピー

カーケーブルを接続してください。

## 保守

本体が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジンなど、揮発性の溶剤を含むものは絶対に使用しないでください。また、スプレー式殺虫剤などがかからないようご注意ください。

## 保証について

保証は製品に添付された保証書の規定に基づいて行われますので、お買い上げ店の捺印、ご購入年月日などの記載内容をお確かめの上、保証書は大切に保管してください。スピーカーシステムは耐久消費財です。特に激しい動きが要求されるウーファー部には多くのストレスがかかるため、その実用対応年数には限りがあります。温度、湿度、紫外線などの影響で寿命を縮める恐れがありますので、高温になる場所を避けてご使用ください。

## 規格

使用ユニット 低域：355mm 径ビーム・コーン・ウーファー  
高域：50mm 径ビーム・コンプレッション・ドライバー  
超高域：19mm 径ビーム・コンプレッション・ドライバー  
周波数レスポンス：35Hz～40kHz  
クロスオーバー周波数：1.3kHz/11.0kHz  
インピーダンス：6  
許容入力：250W(music)  
出力音圧レベル(2.83V/1m)：93dB  
本体寸法/重量：幅 422×高さ 659×奥行き 403mm/41.0 kg(天板・グリルを含む)  
スタンド 装着時寸法/重量：幅 422×高さ 1,001×奥行き 403mm/55.2 kg(天板・グリルを含む)

スタンドは別売です。  
上記寸法の高さには、スパイク高(最小 13mm)を含みます。  
製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

MKT2005.3.8

**harman international**  
ハーマンインターナショナル 株式会社